

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 07 老人福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 41000000	所属課名 健康福祉課			
						うち復活額	一般財源					
大事業	033 シルバ - 人材センタ - 運営補助金	3,375	3,375	3,375	3,375	0	0	内線番号				
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細節	実施計画計上額			
小事業	00											
細事業	0		0	0	0	0	3,375					
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳					
【事業概要】 定年退職者、高齢者の意欲と希望に応じた就業の機会を確保し、高齢者の福祉の増進及び、活力のある地域社会づくりに寄与することを目的に運営費を補助する。国からも、町補助金と同額の補助金がシルバー人材センターに直接入る。 【事業の必要性】 高齢化が進展しており、今後も団塊の世代が定年を迎えることから、臨時的かつ短期的な就業を希望する高齢者は増加することが予想され、就業機会を確保するためにも、シルバー人材センターの果たす役割は重要である。国や町の補助がなければがシルバー人材センターの運営が成り立たない。 会員確保の努力、PRの強化、新しい分野への取組みなど、引き続き指導助言を行う。					区分	金額	財源	款	項目	節	金額	
					19	負担金補助及び交付						3,375
2. 根拠法令 民法第34条及び高齢者の雇用の安定等に関する法律												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連 共に支え合い笑顔いっぱいのまちづくり(地域福祉の推進)												
5. 本年度の計画効果 (継続補助事業) 活動を広げていき、会員の定着と共に、町民から信頼を得て、継続した仕事が取れるように企業努力をする。 TCC・ホームページでの広報及び会員によるチラシの配布などPRに力を入れ、会員の確保を図る。 会員の就業機会を拡大するため、独自事業の推進をする(ミニ門松の製作販売等) 国からも、町補助金と同額の補助金がシルバー人材センターに直接入る。												
6. 財源の説明 一般財源 3,375,000円												
目的別 性質別												